学長メッセージ

茨城大学長　太田　寛行

自分のアイデアを磨き、実現するために

「14歳で起業」、ある新聞でそんな見出しの記事を目にして私は驚きました。自身が通った学校の法人を買収するに至ったその若き起業家は、自らが経験した教育に対する違和感や物足りなさをそのままにしないために起業が必要だったと語っていました。現在は大学生だという彼女はとても真っ直ぐな人だと感じました。その「起業」の心は、アントレプレナーシップという言葉で表現され、その期待は国の再興にまで及ぶようです。数年前の文部科学省の次世代アントレプレナー育成事業の説明の中では、「受講者が将来の産業構造の変革を起こす意欲を持つようになる」ようなプログラムを支援するとあります。我が国あげて起業の心を育てる制度を整えてきている中、14歳の思いが、「将来の産業構造の変革」につながれば、世の中はもっと面白くなると思っています。

ところで、アントレプレナーシップに連動する言葉として、「イノベーション」がよく出てきます。「技術革新」と訳されていますが、これは「歴史的誤訳」だと、武藤泰明氏は評しています（『マネジメントの文明史 ピラミッド建設からGAFAまで』（日本経済新聞出版））。原語からすれば、「新・結合」や「組み合わせ」であり、テクノロジーに限定しているわけではないからです。その「新・結合」の類型として、新しい生産方法、新しい販路、原材料・半製品の新しい供給源、新しい組織形態が挙げられています。「新・結合」や新しい「組み合わせ」をもっと身近なことから考えれば、アイデアが生まれやすく、さらに、いろいろな人たちとのコミュニケーションを重ねることによって大きく成長するかもしれません。その仕組みが、本学の「アントレプレナーシップ教育プログラム」だと考えています。

数年前に、シンガポール国立大学を訪ねたとき、アントレプレナーシップを実践する建物を見学しました。講義室から出てきた学生たちが、一斉に、同じ建物内にある様々な企業が参画するブースに散っていく光景を見ました。おそらくアイデアの続きを語り合っていたかもしれません。学生たちはとても生き生きした雰囲気でした。

本学の「アントレプレナーシップ教育プログラム」に参加して、ウィズ／アフター・コロナの時代で働くアイデアを一緒に育て磨きませんか！

お問い合わせ先　茨城大学 Ibaraki University

茨城大学　社会連携センター
〒310-8512 茨城県水戸市文京2丁目1番1号
TEL 029-228-8605　FAX 029-228-8495
Mail entre-jimu@ml.ibaraki.ac.jp

CHECK 01

アントレプレナーシップ（起業家精神）って？

「アントレプレナーシップ」とは、私たちの生きている社会をよりよくするために、失敗を恐れずに果敢に挑戦する精神です。それは、起業家になるだけでなく、どのような道に進んだとしても求められるものです。

茨城大学で、未来の可能性を広げる力を身に付けよう！

- ☑ 新たな価値を創造するため、自分自身の意志で果敢に挑戦する精神
- ☑ 社会が大きく変革する中、失敗を恐れずにチャレンジし、たとえ失敗しても経験をバネに再チャレンジする精神
- ☑ 自ら課題を発見し、様々な立場の人と協調して解決策を考える姿勢と能力

CHECK

02 プログラムで何が身に付くの？

茨城大学では、すべての学生が卒業するまでに身に付けるべき5つの知識・能力「ディプロマ・ポリシー」を定めています。

Diploma Policy

5つの茨城大学型基盤学力

DP1 世界の俯瞰的理解
＜世界を見わたす＞

DP2 専門分野の学力
＜道を究める＞

DP3 課題解決能力・コミュニケーション力
＜ともに答えを導く＞

DP4 社会人としての姿勢
＜社会人として生きる＞

DP5 地域活性化志向
＜地域と向き合う＞

本プログラムではさらに ＋

プログラムで身に付く力

いばらきに豊かさを生み出す起業家・社内起業家精神

1. 新たな価値を事業化するための基礎的知識・技能

2. 地域や企業内から新たな価値を見出し、ビジネスによりその価値を高めようとするマインド

3. 失敗を恐れずに新たな価値の創出に挑戦する行動力及び分析力

起業して「社長」になろうとする精神だけでなく、
就職先で新たな事業にチャレンジする社内起業家精神（イントレプレナーシップ）も身に付けることができます。

CHECK

03 プログラムの特長は？

①ホンモノに触れて力を付け、仲間と磨き合う

・第一線で活躍する起業家や企業経営者等を招いた授業、ベンチャー企業等でのインターンシップ、疑似起業体験などを経て、実践的な力を身に付けます。

・教員、企業担当者、学生同士で気軽にディスカッションできるオープンスペースを設置予定。アイデアをぶつけ合ってブラッシュアップできます。

②地域の人々の役に立つ

・地域の企業や自治体と連携したカリキュラムを構築。茨城県の魅力や取り組むべき課題について、最前線で働く人から学びます。

・地域社会の抱える課題を知り、ビジネスの視点で持続的な解決策を探るマインド、スキルを身に付けます。

③どの学部でも受講可能

・学部のカリキュラムと並行してアントレプレナーシップを学ぶことができます。

・他学部の学生との議論や共同作業を通して仲間を見つけ、視野を広げることができます。

CHECK

04 どんな内容なの？

1年次 入門プログラム

『アントレプレナーシップ、イントレプレナーシップってなに？』

起業家・社内起業家としての在り方の基礎を学びます。

・アントレプレナーシップが必要とされる背景を学び、自分の将来像を思い描く。

・企業経営者等の講義を聞いて、起業・社内起業にはどんなストーリーがあったか、起業・社内起業をするためにどんな知識・技能・環境が必要なのか理解する。

1年次～2年次 基礎プログラム

『アントレプレナーシップを身に付けよう』

実践的な知識・技能を修得します。

・マーケティングや統計・データサイエンスなどの科目から、自分に必要なものを選択して学び、知識・技能を修得する。

・ビジネスプランコンテストなどの実践的な取組を通して、企画力や課題発見・解決能力を磨く。

3年次～4年次 実践プログラム

『経営者になってみよう』

実践を通してこれまで身に付けた知識を統合します。

・ベンチャー企業等でのインターンシップに参加し、経営者の思いを聴き、企画の現場を体験する。

・起業を疑似体験し、これまで修得したスキルを実践し、高める。

修了した後は？社会での活躍のイメージは？

プログラムを通して身に付けた「失敗を恐れずにチャレンジする精神」、「企画力・課題解決能力」、「社会人としての基礎力」などを活かし、社会での活躍を目指します。
それぞれのステージで、「自分のやりたいこと」を実現しよう！

- ☑ 起業して経営者に
- ☑ 企業や行政機関で企画力を発揮
- ☑ ソーシャルビジネスで社会課題を解決